

## 算数オンライン塾 1 月 20 日の問題 —速さの問題—

出発地から目的地まで高速道路が通っています。その高速道路のとなりに普通の道も通っていて、どちらの道を選んでも目的地までの距離は同じです。

高速道路が渋滞をしていないとき、高速道路を使うと、普通の道を使う場合に比べて、3倍の速さで走れます。また、高速道路に渋滞をしている部分があるとき、そこでは、渋滞をしていないときに比べて、5分の1の速さになります。

(1) 2台の車が出発地を同時に出発し、1台は高速道路を使い、もう1台は普通の道を使って、目的地に向かいました。出発地から15kmの地点までは高速道路に渋滞もなく、高速道路を使っている車はその地点を通過してから24分後に、普通の道を使っている車はその地点を通過しました。普通の道を走っている事の时速を求めなさい。

(2) 出発地から15kmの地点をすぎた後で、高速道路に渋滞をしている部分があり、この2台は同時に目的地に着きました。高速道路全体の道のりの何%の部分が渋滞をしていたことになりますか。

(3) 高速道路を使って目的地まで行った事は、帰りも高速道路を便いました。このとき、高速道路の道のりの20%の部分が渋滞をしており、かかった時間は行きより36分短くなりました。出発地から目的地までの距離を求めなさい。

(式と考え方)

(1)		(2)		(3)	
-----	--	-----	--	-----	--